

その時間、未来のために使おう～高校生が「自分の時間」を考える～

例

開催要項

目的

総務省の「社会生活基本調査」（2021年）によると、現代人の1日の自由な時間（睡眠・食事・仕事などの必須活動を除いた時間）は約6時間16分となっている。一方、ベネッセ教育総合研究所は、「放課後の自由な時間は減少し、『生活』や『遊び』、『人とすごす』時間といった、子どもたちの豊かな心や健やかな体を育むための時間が減少している」と指摘している。

沖縄県の高校生においては、深夜はいかい・喫煙・飲酒などの不良行為で補導される少年の数が課題となっており、令和6年の高校生の不良行為補導人数は1,484人（全国で18番目に多い）に上る。さらに沖縄特有の「夜型社会」や「非行の低年齢化」の現状を踏まえ、高校生においては自分の時間の過ごし方について見つめ直し、不良行為に陥ることなく進路実現に向けて主体的に取り組む態度が求められている。

そこで、青少年の健全育成および「生きる力」の育成の観点から、高校生が「自分の時間」について考えるフォーラムを開催し、「自らの人生を舵取りする力」を育む機運を高め、広く発信していく機会とする。

（出典：①総務省「社会基本調査（2021）」②ベネッセ教育総合研究所「放課後の生活時間調査（2015）」③警察庁「少年の補導及び保護の概況（令和6年）」

開催日及び会場等

開催日程 : 令和8年10月21日（水） 13:30～17:00（受付13:00～13:30）
 会場 : アイム・ユニバースてだこホール 大ホール
 入場料 : 無料

日時・場所は予約済みです。

参加者等

参加者 : 中高生、PTA、教育関係者、健全育成関係機関・団体等 他
 参加者数 : 600名程度

本課から、共催・後援の依頼をします。

主催・共催等（下線以外は予定）

主催 : 沖縄県、沖縄県警察、沖縄県教育委員会
 共催 : 浦添市教育委員会
 後援（予定） : 一般社団法人沖縄県PTA連合会、沖縄県高等学校PTA連合会、沖縄県小学校長会、沖縄県中学校長会、沖縄県高等学校長協会、沖縄県高等学校生徒指導研究会

日程及び内容

| 日程 | 内容 |
|----------------------|---|
| 13:30～13:50 (20分) | 開会行事 開会の言葉：沖縄県教育委員会教育長 主催者挨拶：沖縄県知事、沖縄県警察本部長 |
| 13:50～14:50 (60分) | 第1部 基調講演 演題：「その時間、未来に使おう～高校生の自由な時間について～」（仮称） 講師：〇〇〇〇 |
| 14:50～15:00 | 休憩 |
| 15:00～15:50 (50分) | 第2部 プレゼンテーション テーマ：「高校生の自由な時間の現状」（仮称） プレゼンター：高校生が考える「ちゅらマナー」プロジェクトメンバー |
| 15:50～16:00 | 休憩 |
| 16:00～16:50 (50分) | 第3部 パネルディスカッション テーマ：「ヒマつぶしから、未来づくりへ」（仮称） コーディネーター：□□□□ パネリスト：△△△△ PTA代表、県警代表、高校生、中学生、教育関係者 等 |
| 16:50～17:00 | 閉会行事 閉会の言葉： 沖縄県高等学校PTA連合会会長 |

演題内容・講師等は委託業者と調整します。